

第一種圧力容器明細書

種類						
形式						
最高使用圧力					MPa	
					MPa	
最高・最低使用温度	最高			最低		
第一種圧力容器の構造	内容積					m <sup>3</sup>
	胴	材 料		最 大 内 径		
						mm
		長 さ		板 の 厚 さ		
			mm		mm	
	鏡板又は管板	材 料	形 式	すみの丸みの内半径		板 の 厚 さ
				mm		mm
	ふた板	材 料	形 式	板 の 厚 さ	フ ラ ン ジ 部 の 厚 さ	
				mm	mm	
	ス テ ー	種 類	材 料	径		胴、鏡板等との取付方法
				mm		
				mm		
容 器	ふた板締付けボルト		材 料	呼 び 径	数	
				mm		
胴の長手継手の種類及び効率						
の 構 造	種 類		大 き さ		数	
			mm x mm			
	マンホール、掃除穴、検査穴等の大きさ及び数				mm	
				mm		
管	材 料		外 径		厚 さ	
			mm		mm	
安全弁その他の安全装置	種 類	形 式	呼 び 径		個 数	
			mm			
			mm			
製造者名及び製造年月					年 月	
工 作 責 任 者 氏 名						
構造検査又は使用検査の別（いずれかを で囲む）						
構造検査 ・ 使用検査						
水 圧 試 験 圧 力					MPa	
検 査 場 所 及 び 検 査 年 月 日					年 月 日	
刻 印 番 号						
検 査 者 の 所 属 及 び 氏 名						
摘 要						

備考

- 1 及び の欄は、間接加熱式第一種圧力容器にあつては、上欄は被加熱物側について、下欄は熱源側について、それぞれ記入すること。
- 2 の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、逃がし弁等の別を、同欄の「形式」の項には、揚程式、全量式等の別を記入すること。
- 3 印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
- 4 第一種圧力容器の構造を示す図面を添付すること。